まほろば

＜校訓＞　『真理を求め友愛に生きる』

～「ぬくもり」と「輝き」のある東和中学校をめざして～

令和８年 10 月 15 日（木）
第　12　号

花巻市立東和中学校
TEL　４２－４２２１
FAX　４２－４２２２

生徒会役員選挙＆認証式

早いもので、前期生徒会執行部の任期がもうすぐ満了のため、10 月６日（火）には、立会演説会と投票を、13 日（火）には認証式を行いました。各役職へ立候補した８名は、実現したいことや自分が考える東和中の課題をどう改善していきたいか等、堂々と述べました。全校生徒も真剣に演説を聴き、応援の拍手を送っていました。支所からお借りした投票箱への投票。前期執行部が創り上げた伝統を、どう発展していくのか、生徒総会での活動方針提案が楽しみです。

後期生徒会執行部	
生徒会長	小原　葉生(2-2)
生徒会副会長	菊池　瑛統(2-1)
	菊池　壱汰(1-1)
事務局長	小原　沙月(2-2)
事務局次長	菅原　理華子(1-1)
全校集会議長	佐々木　隆斗(2-2)
	菅野　心春　(2-1)
応援団長	髙橋　來夢(2-2)







駅伝チーム記録更新

10 月２日（金）には岩手県中学校駅伝継走大会が日居城野運動公園で行われました。市駅伝後も、補欠メンバーも含め、チームで練習を続けて迎えた本番。エントリー６名全員（①赤坂優心②藤井辰成③小原煌世④笹山悟⑤菊池勇友⑥髙橋來夢）が、市駅伝でのタイムを更新。総合１時間 05 分 31 秒で、市駅伝よりも４分 14 秒タイムを更新して 34 位（昨年度より４位アップ）でゴールしました。苦しいけれど、努力を続けたことが結果に繋がることで、大きな自信を駅伝チームは得ているように感じます。更なる飛躍に期待します。



～Music＝Love & Peace～

10 月４日（日）には、吹奏楽部による第 31 回定期演奏会が、保護者会の皆さんのご協力のもと、本校体育館で盛大に行われました。コンクールで演奏した「北の鳥たち」をはじめ、昨年度のアンサンブルコンテストステージ、１・２年生のみによる校歌、ズンドコ節や平成のポップスなど、１時間半にわたり、聴く人の心に届く演奏、元気を届けられるような演奏を披露していました。観客の皆さんは、「かけ声」や「拍手」「手持ちのポンポンでリズムをとる」と、様々なスタイルで東和中サウンドを楽しんでいました。３年生は残すところ文化祭の演奏となります。文化祭での演奏を、全校で盛り上げたいと思います。



東和棚田のんびりRunの感想をいただきました

先日、東和棚田のんびりRun実行委員の北條京（みさと）さんが、３年生へ手紙を持ってきてくださいました。３年生ならば、「くさかりまさおさん」と言えば、顔が浮かんでくるでしょうか。

当日の３年生の頑張っている姿に大変感動したと、ガイドランナー、エイドスタッフ、本部スタッフ等、それぞれの場所での活躍ぶりを話してくださいました。

今年度文化祭では、例年の合唱コンクールに加え、短時間ですが、東和創造学を通して学んだことを学年発表します。各学年の発表から、互いに学んでほしいと思いますし、保護者、地域の方々にも、ぜひご覧いただきたいと思っています。

先般開催された、第８回東和棚田のんびりRunにボラティアスタッフとして関わっていただいたことに、実行委員会の一スタッフとして心より感謝いたします。

皆さんは、スタッフとして関わることに対して、不安なことがたくさんあったと思いますし、送り出す先生やご家族の皆さんのご心配もあったことでしょう。しかし、東和中の合言葉「やってみよう」を胸に終始真剣に取り組んでいる姿に、頼もしさを覚えました。

今回わたしは、実行委員とハーフランナーとして関わりましたが、早朝の準備、走り切って、撤収まで体力を維持できるか不安でしたが、皆さんの一つひとつ丁寧に準備をする姿、各持ち場での一生懸命な姿、各エイドで雨の中でも笑顔で迎え背中を押してくれる姿に接し、自分も皆さんに負けないように、自分自身が選択したことを、最後まで「やってみよう」と思いました。

スタートしてから間もなく、後方から大声でランナーを鼓舞しているガイドランナーに力をいただき、雨の中でも笑顔で出迎え疲れたランナーを癒し、予め用意した手作りメモを見ながら一生懸命質問してくれるエイドスタッフ、ハーフを走り終えたばかりでも疲れを見せず、ゴール間近のランナーを伴走し出迎えるガイドランナー、ゴールテープを持ち出迎えるスタッフ、本部テントでランナーに対応するスタッフ、音楽演奏で盛り上げるスタッフ、さまざまな持ち場で５２名全員が真摯な態度で真剣に関わってくれたことが、東和棚田のんびりRunを成功に導いてくれたと思います。

棚田Runで走った全てのランナーが、さまざまな思い出を持って帰宅したことでしょう。その思い出の中に、皆さんの素敵な姿があることは言うまでもありません。
そして第９回東和棚田のんびりRunの時には、東和に帰ってきてくれるでしょう。

この大会を通して、自分自身が思っているより周りの方々が、皆さんの成長を感じていることでしょう。そんな皆さんに、再会できる機会があれば良いですね。

わたしは棚田Runに関わってまだ３年で、東和のことはまだまだ知らないことが多いですが、少しずつ東和のことを知り、これからも関わっていきたいと思います。
東和中学校３年生の皆さん、本当にありがとうございました。

土澤アートクラフトフェア 総合文化部作品展示＆ボランティア活躍

10月11日（日）12日（月）と、秋の土澤アートクラフトフェアが行われました。ボランティア委員会からの呼びかけへ、７名の生徒がボランティアとして参加。前日の会場準備から、当日の来訪者の誘導補助・会場内ゴミ拾い等、春のフェアと同様に、地域イベントのお手伝いを行いました。

ボランティアスタッフ	
3－1	石川明里・名取日和
	多田銀次・笹川凌雅
3－2	伊藤望結
1－2	高橋幹愛・笹川彩葉

さらに総合文化部は、これまでに制作した絵画や立体作品、生け花、１年生と一緒の窯で焼いた陶芸作品等を展示しました。展示された作品を見学された方から、「感性が素晴らしい」「この絵が気に入ったので、ぜひ譲っていただきたい」等の感想をいただくこともありました。

何より驚いたのは、学校の敷地から持参した「とちの実」の人気です。子どもから大人まで簡単な作品作りに参加された方が多く、「大きなとちの実が珍しい。」「作品の材料にしたい。」と持ち帰った方もいらっしゃいました。





文化祭でも作品展示を行いますので、こちらもぜひご覧下さい。